



汚れ、踏まれ、引っこ抜かれる ～『プラグ・コード・コンセントの事故』で気をつけるポイント～

1. 事故の発生状況

2019年から2024年の6年間にNITEに通知のあった製品事故情報^{*1}のうち、九州・沖縄8県でプラグ・コード・コンセントによる事故^{*2}は合計19件ありました。

(1) 県別および年別事故発生件数（表1-1, 1-2, 1-3）

表1-1 電源プラグの県別および年別事故発生件数（2019～2024年）（単位：件）

事故発生年	福岡県	佐賀県	長崎県	熊本県	大分県	宮崎県	鹿児島県	沖縄県	合計
2019年									0
（内数）火災									(0)
2020年	1				1				2
（内数）火災	(1)				(1)				(2)
2021年	2						1		3
（内数）火災	(2)						(1)		(3)
2022年									0
（内数）火災									(0)
2023年									0
（内数）火災									(0)
2024年	1								1
（内数）火災	(1)								(1)
合計	4	0	0	0	1	0	1	0	6
（内数）火災	(4)	(0)	(0)	(0)	(1)	(0)	(1)	(0)	(6)

表1-2 電源コードの県別および年別事故発生件数（2019～2024年）（単位：件）

事故発生年	福岡県	佐賀県	長崎県	熊本県	大分県	宮崎県	鹿児島県	沖縄県	合計
2019年	1			1					2
（内数）火災	(1)			(1)					(2)
2020年	1								1
（内数）火災	(0)								(0)
2021年			1	1					2
（内数）火災			(0)	(1)					(1)
2022年	1			1					2
（内数）火災	(1)			(1)					(2)
2023年	2								2
（内数）火災	(1)								(1)
2024年									0
（内数）火災									(0)
合計	5	0	1	3	0	0	0	0	9
（内数）火災	(3)	(0)	(0)	(3)	(0)	(0)	(0)	(0)	(6)

表1-3 コンセント・電源タップ（延長コード等）の県別および年別事故発生件数
（2019～2024年）（単位：件）

事故発生年	福岡県	佐賀県	長崎県	熊本県	大分県	宮崎県	鹿児島県	沖縄県	合計
2019年	1								1
（内数）火災	(1)								(1)
2020年	1		1						2
（内数）火災	(1)		(1)						(2)
2021年				1					1
（内数）火災				(1)					(1)
2022年									0
（内数）火災									(0)
2023年									0
（内数）火災									(0)
2024年									0
（内数）火災									(0)
合計	2	0	1	1	0	0	0	0	4
（内数）火災	(2)	(0)	(1)	(1)	(0)	(0)	(0)	(0)	(4)

※1: 消費生活用製品安全法に基づき報告された重大製品事故に加え、事故情報収集制度により収集された非重大製品事故を含みます。

※2: 調査の結果、製品本体側の電源コード根元からコンセントまでの箇所（延長コード、テーブルタップ、マルチタップを含む）が原因で発生した事故。製品に起因する事故は除きます。

(2) 県別および被害状況別事故発生件数（表2-1, 2-2, 2-3）

表2-1 電源プラグの県別および被害状況別事故発生件数（2019～2024年）※3（単位：件）

被害状況	福岡県	佐賀県	長崎県	熊本県	大分県	宮崎県	鹿児島県	沖縄県	合計
人的被害	死亡								0
	重傷								0
	軽傷								0
物的被害	拡大被害	4							4
	製品破損					1	1		2
被害なし・不明									0
合計	4	0	0	0	1	0	1	0	6
合計（火災事故）	(4)	(0)	(0)	(0)	(1)	(0)	(1)	(0)	(6)

表2-2 電源コードの県別および被害状況別事故発生件数（2019～2024年）※3（単位：件）

被害状況	福岡県	佐賀県	長崎県	熊本県	大分県	宮崎県	鹿児島県	沖縄県	合計
人的被害	死亡								0
	重傷								0
	軽傷			1					1
物的被害	拡大被害	5		3					8
	製品破損								0
被害なし・不明									0
合計	5	0	1	3	0	0	0	0	9
合計（火災事故）	(3)	(0)	(0)	(3)	(0)	(0)	(0)	(0)	(6)

表2-3 コンセント・電源タップ（延長コード等）の県別および被害状況別事故発生件数
（2019～2024年）※3（単位：件）

被害状況		福岡県	佐賀県	長崎県	熊本県	大分県	宮崎県	鹿児島県	沖縄県	合計
人的被害	死亡									0
	重傷									0
	軽傷									0
物的被害	拡大被害	2		1	1					4
	製品破損									0
被害なし・不明										0
合計		2	0	1	1	0	0	0	0	4
合計（火災事故）		(2)	(0)	(1)	(1)	(0)	(0)	(0)	(0)	(4)

※3: 表2-1, 2-2, 2-3において人的被害と物的被害が同時に発生している場合は、人的被害の最も重篤な分類でカウントし、物的被害には重複カウントしません。製品本体のみの被害（製品破損）に留まらず、周囲の製品や建物などにも被害を及ぼすことを「拡大被害」としています。

2. 事故事例

(1) 電源コードの事例：2019年1月（福岡県、40歳代、男性、拡大被害）

【事故の内容】

テーブルタップを使用中、テーブルタップ及び周辺を焼損する火災が発生した。

【事故の原因】

テーブルタップのコードの芯線が外力により断線した状態で使用されたことで異常発熱が生じ、ショートして出火に至ったものと考えられる。

(2) 電源コードの事例：2019年3月（熊本県、年代不明、性別不明、拡大被害）

【事故の内容】

使用中の除湿乾燥機付近から出火して、周辺を焼損した。

【事故の原因】

電源コードが引っ張られた状態で使用されていたため、本体側の電源コードプロテクター付近に過度な応力が加わり、芯線が断線し、スパークが生じたものと考えられる。

なお、取扱説明書には、「電源コードを傷つけない、引っ張らない、火災の原因になる。」旨、記載されていた。

3. 事故の実験映像について

事故の実験映像及び写真をご希望の場合は、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

なお、映像をご使用の際、クレジットは「製品評価技術基盤機構」＋「NITEのロゴ」としてください。

（本件に関するお問い合わせ先）

〒815-0032 福岡県福岡市南区塩原 2-1-28
独立行政法人製品評価技術基盤機構
九州支所 担当者 清水
電話：092-551-1315 FAX：092-551-1329